



専門店スタッフがシーズなど山で必要な道具について詳しく解説してくれる場もある=六甲山カンツリーハウス(いずれも昨年)

専門委員。著書に「六甲山」など。春・夏など。アーティスト。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点としている。著書には「六甲山」など。



マウンテンバイクの試乗など体験コーナーも多彩に



池では家族で楽しめるカヌーの体験イベントも

◆「ウォーリズ六甲山荘」一般公開 11月19日までの土日・祝日11~16時(入場は15時半まで)、ウォーリズ六甲山荘(阪急「六甲」駅から阪急バス「記念碑台」徒歩15分)。W. M. ウォーリズの設計で1934年に建築された別荘を、会員と一般寄付による方式で公開。約1700坪の平屋があり、保存状態もよく管理されている。5月20日、11月3日は休館。500円、学生300円、小学生以下無料(六甲高山植物園、六甲オルゴールミュージアムの当日入場券持参で割引)。アメニティ2000協会 0798-65-4303

◆仏母忌・花供養 5月15日11時から、摩耶山天主堂・摩耶夫人堂(摩耶ロープウェー「星の駅」徒歩10分)。祈りの生母で女人守護の仏でもある摩耶夫人をたたえる法会。参詣者も各人の母の恩徳に感謝し、献花する。あめ湯の接待もある。入山料志納(各人の志に見合った金額)。同寺 078-861-2684

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介や、山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。(毎月第2火曜日に掲載)

兵庫おでかけ情報

火 Tue	イベント
水 Wed	グルメ
木 Thu	レジャー
金 Fri	アート
土 Sat	エンタメ

■情報のご提供は  
FAX 078-360-5512  
E-mail aozora@kobe-np.co.jp

## アウトドアの楽しみ方伝授

春に最適のイベント「マウンント六甲・アウトドア・セッション」が、23日午前10時から、六甲山カンツリーハウス(神戸市灘区)で開かれる。多彩な分野の専門店、メーカーも参加し、登山やキャンプなど幅広い楽しみ方を最新道具の展示や講習会などを通じて紹介。アウトドア派の心を刺激する日が展開される。地元有志らの手で、2010年から六甲ケーブル「六甲山上駅」に隣接する天竜台が始まった恒例行事。昨年から六甲山カンツリーハウスに会場を移し、広々とした芝生の上で規模を拡大して開いてきた。

野外活動の知識を身につけられるイベントが盛りだくさんだ。柱の一つがアウトドアグッズ限定のフリークエット。専門性の高いアイテムのみを対象としており、登山やクラミング、キャンプ用品などが多数出品される。レベルアップに伴って新しい道具を買ったり替えた人らが、まだ使える「お宝グッズ」を出品。

## 登山用品の展示や販売

23日、六甲山カンツリーハウス



5月7日まで、ユニークな姿の仲間で、珍しい「マムシグサ」が面白い植物「ユキモチソウ」が写真と、その仲間たちにスポートを当たした企画展が開催される。六甲山の登山道で受け付けは午後4時半まで。入園料は中学生以上620円、4歳~小学生310円。☎ 078-891-1247

六甲高山植物園で22日からもよく見られる「マムシグサ」の仲間で、珍しい「マムシグサ」が面白い植物「ユキモチソウ」が写真と、その仲間たちにスポートを当たした企画展が開催される。六甲山の登山道で受け付けは午後4時半まで。入園料は中学生以上620円、4歳~小学生310円。午前10時~午後5時(入園料)。オヤマザクラも開花し、街中より遅めの花見が楽しめる。またオヤマザクラも開花し、街中にもアカヤシオやイカリ他にもアカヤシオやイカリ

ソウが見頃を迎える。またオ

午前10時~午後5時(入園料)

午前10時~午後4時半まで。入園料は中学生以上620円、4歳~小学生310円。午前10時~午後5時(入園料)

午前10時~午後4時半まで。入園料は中学生以上620円、4歳~小学生310円。午前10時~午後5時(入園料)